

[トップ](#) > [フォトレポート](#)

モルダウッ！

文責：編者 A

- ・これは非公式行事です。
- ・この文章は編者 A が特にふざけて書いていますがおこらないで下さい。

一日目

- ・2007年9月8日、若きバイオリン 2nd トップ主導のもと行われたスパルタ合宿の様様をレポートします。

出発

- ・きっちり当日の午前練習に参加した我々は一路合宿地へ旅立った。
- ・テーマはモルダウのレベルアップである。

まずはイメージせよ

- ・2nd トップから、曲への理解が足りないことが指摘された。
- ・聴衆を感動させるにはまず我々が感動できなければならない。と
- ・2nd トップから一つ目の特訓メニューが提示された。

- ・モルダウ川に足をつけ情景をイメージする団員たち。

硬い

- ・2nd トップから次に指摘されたのは我々の体の硬さである。
- ・そんなに力が入っていたらモルダウの川の流れは表現できない。
- ・2nd トップから二つ目の特訓メニューが提示された。

- ・体から余計な力を抜く特殊マッサージを受ける団員たち

キャンプ

- ・ビリー隊長は晩御飯を用意していなかった。
- ・我々は自力で食材を手に入れなければいけない。

- ・ 山で食材を探す団員
- ・ なんとか食材を手に入れた我々はキャンプを張るのであった。

就寝

- ・ 1日目の練習は全て完了した。
- ・ 交代で夜警をする団員たち
- ・ 化学実験をする団員たち。

2日目

モルダウ 北海

- ・ そして我々は、ついに北海にたどり着いた。
- ・ 北の海の厳しさが身にしみる。

譜面を見すぎである

- ・ 我々は譜面にかじりつきすぎである。
- ・ もっと指揮者を見よ。
- ・ 楽譜を見ないトレーニング

成果発表

- ・ 成果発表を一人ずつ行った。
- ・ (補足：彼は当団には所属していません。)
- ・ 全てを成し遂げ、誇らしげな団員。
- ・ このイベントはiさんの類まれなる実現力によって実施できました。
- ・ iさんありがとー。